

墨田区立桜堤中学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

令和8年度、校長として、着任4年目を迎えました。墨田区立桜堤中学校 校長の吉岡大司です。

校庭の桜は、散らずに、新年度のこの日を待ち、正門わきのチューリップも満開となって、新入生の入学と在校生の進級を祝ってくれているようでした。154名の新入生を迎え、全校生徒501名、18学級で新たな一年をスタートしました。

I組(チャレンジクラス)も、3年目を迎え、多様な学びの在り方を大切にした教育を進めています。

本校は、平成25年に旧向島中学校と旧鐘淵中学校が統合して開校し、今年で14年目となります。隅田川に沿う東白鬚公園に隣接し、区内で最も広い土のグラウンドを有するとともに、防災に配慮した安全・安心な教育環境が整った学校です。これまで学校を支えてくださった保護者・地域の皆様への感謝の気持ちを大切にしながら、伝統を未来へとつないでいきます。

桜堤中学校は、スローガン「つなぐ伝統 築こう未来」のもと、これまで先輩方が大切に守り育ててきた学校の伝統や文化を基盤に、これからの社会を自分らしく、たくましく生きていく子どもたちの成長を支える学校づくりを進めています。

学校は「学力」を伸ばす場であると同時に、人との関わりの中で心を育て、失敗を恐れずに挑戦する力を身に付ける場でもあります。本校では、「確かな知性」「豊かな感性」「健全な心身」の育成を教育の柱に据え、授業を第一とした教育活動の充実に取り組んでいます。

授業では、1人1台のタブレット端末を効果的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を大切にしています。

友だちと考えを深め合いながら、「分かる喜び」「できた達成感」を積み重ね、学ぶ意欲と自信を育てていきます。一方で、人と向き合って話すこと、体を動かして感じることなど、対面ならではの「リアルな学び」も重視し、体験を伴う学習を充実させています。

また、本校では道徳教育や学校行事、部活動、生徒会活動などを通して、思いやりの心や社会性、自己効力感を育てています。日々の丁寧な生徒理解を大切に、一人ひとりの思いや悩みに寄り添い、「自分は大切にされている」「やってみよう」と思える気持ちを育て、安心して挑戦できる学校づくりを進めています。

特別な支援を必要とする生徒についても、関係機関と連携しながら組織的に支援してまいります。

さらに、国際理解教育やキャリア教育、防災教育にも力を入れています。異なる文化や価値観に触れる学びや、地域・大学と連携した防災教育を通して、自ら考え、行動し、将来につながる力を育成します。

桜堤中学校は、地域とともに歩むコミュニティ・スクールです。保護者や地域の皆様とのつながりを大切に、地域に学び、地域に支えられながら、子どもたちが「桜堤中学校に通ってよかった」と誇りに思える教育活動を進めてまいります。教職員一同、心を一つにして、お子様の成長を全力で支えていきます。

令和8年4月吉日
墨田区立桜堤中学校
校長 吉岡 大司